

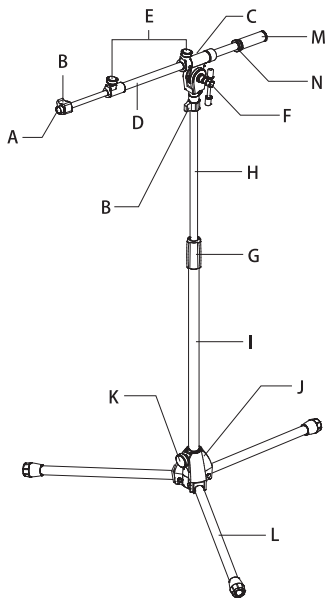
TAMA IRON WORKS マイクロフォンスタンド

取扱説明書

この度はTAMA マイクロフォンスタンドをお求め頂きまして、誠にありがとうございます。

製品の機能を十分に発揮し、安全で使用頂くためにご使用前に必ず本説明書と同梱されているお取扱い上の注意を必ずお読みください。また、本書は大切に保管してください。

各部の名称



- A ホルダー取付け金具 (3/8")
- B ロックナット
- C ブームティルター
- D ブームアーム
- E ブームアーム固定ボルト
- F ブームティルター固定ハンドル
- G 高さ調整グリップ
- H 上段パイプ
- I 下段パイプ
- J ベース部
- K ベース固定ボルト
- L 脚部
- M カウンターウェイト
- N カウンターウェイト ロックナット

付属品

- 本説明書 x1
- お取扱い上の注意 x1
- ケーブルクリップ x1 (Φ 22.2mm 下段パイプ用)
- ケーブルクリップ x1 (Φ 15.9mm ブームパイプ用)
- 3/8" → 5/8" 変換アダプター x1

■リプレースメントパーツ

TAMA のWEB 上にパーツカタログをご用意しています。部品が故障したり紛失したりした際には、WEB パーツカタログをご覧ください。
なお、ご注文に関しましてはお近くの小売店までお問い合わせください。



ご使用方法

脚部の組み立て

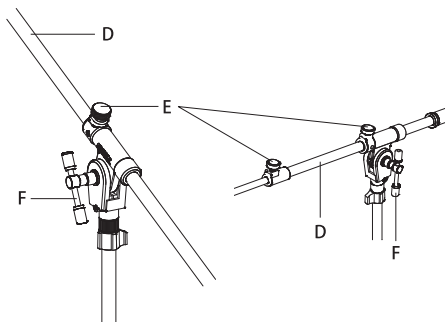
ベース部 (J) を手で支えながらベース固定ネジ (K) を緩め、下段パイプの一番下で止まる位置までベースをゆっくり下ろした後、固定ネジ (K) を締めて固定します。3本の脚部をベース部に突き当たるまで上げ、スタンドを床に立てます。

高さ調整

上段パイプ (H) を持って高さ調整グリップ (G) を緩め、上段パイプを引き上げます。お好みの高さでグリップを締めて固定します。
ブームアームの向きを変えたい時も、必ず上段パイプを片手で支え、グリップを緩めてからパイプを回してください。

ブームアームの調整 / ブーム角度の調整

ブームアーム (D) を持って、ハンドル (F) を緩めます。ブームアームをお好みの角度に調整し、ハンドルを締めて固定します。



ブーム長さの調整

ブームアーム固定ボルト (E) を緩めて好みの長さにブームアームを調整し、固定ボルトをしっかりと締めて固定します。テレスコープタイプ(二段)のブームアームを採用していますので、ブームティルター部とブームアーム中間の二か所で長さを調整出来、より状況に応じたマイキングが出来ます。

マイクホルダーの取り付け

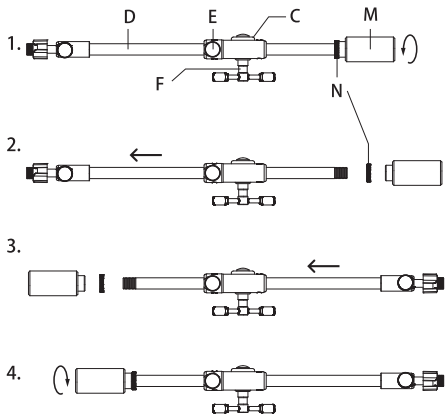
本製品は3/8"規格のマイクホルダー一用です。5/8"規格への変換アダプターは付属していますが、それ以外の規格のマイクホルダーを使われる場合は、3/8"からの変換アダプター(別売り)をご使用ください。
マイクホルダー(別売り)を取り付ける際には、マイクホルダーを時計回りに締め切る寸前に必ずロックナット (B) を反時計回りに回してマイクホルダーに当たるように上げ、確実に固定してください。

マイクホルダーを取り外す際には、マイクホルダーを反時計回りに緩めながら、ロックナットのツバに親指を掛けて時計回りに力を加えると容易に緩められます。

カウンターウェイトの取り外し

テレスコープタイプのブームアームからカウンターウェイトを取り外して、ブームアームをティルターに対して逆向きに差し込む事でハンドル (F) の向きを変える事が出来ます。ハンドルを逆にすることで、例えばドラムセットを外側からマイキングする時に、通常は左手側になるハンドルを右手側で締められるようになります。

1. カウンターウェイトのロックナット (N) とカウンターウェイト本体 (M) を両手で持ち、カウンターウェイトを左に回すとカウンターウェイトが緩みます。
2. カウンターウェイトとロックナットを取り外し、ブームアームをブームティルター (C) から一旦抜き取ります。
3. ブームティルターのブームアーム固定ボルト (E) の反対側からブームアームを差し込みます。
4. 固定ボルト (E) を締めてブームアームを固定し、ロックナットとカウンターウェイトを再び取り付けます。



注意

カウンターウェイトを取り外す際に、床や足の上に落とさないように十分注意してください。
カウンターウェイトを取り付ける時は、最後にカウンターウェイトを時計回りに、ロックナットを反時計回りに締めこんで、しっかりとロックしてください。また、カウンターウェイトに緩みがないか時々確認してください。

ブーム部の取り外し

本製品は、ブームアームユニットを上段パイプから着脱可能で、ストレートスタンドとして使う事も出来ます。ユニットを取り外す際は、ロックナット (B) のツバに右手の親指を掛けた状態で、左手でブームティルター (C) 部分を持って、反時計まわりに回転させてください。再度取り付ける時は、その逆の操作を行います。その際、ロックナット (B) を反時計まわりにしっかりと締めて固定し、ブームアームユニットと上段パイプにグラつきが無いことを必ずご確認ください。

ケーブルクリップ

付属の2種類のケーブルクリップを使用することで、マイクのケーブルをスタンドに固定することが可能です。まず、ケーブルをクリップの溝の部分に通してから、クリップをスタンドパイプ部に取り付けます。取り付けの際は、親指と人差し指で挟むようにしてロックします。取りはずす際は図のように、親指を上方向に、人差し指を下方向に力を掛けることでリリースすることが出来ます。
大きい方のクリップは下段パイプに、小さい方はブームパイプや上段パイプに取り付けてご使用ください。

